

# 平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 快適で、安全・安心なまちづくり

基本施策1 自然環境の保全

【会計】一般会計

施策3 公害の防止・汚染の回復を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

事業	127	放射性物質対策事業
担当所属	生活環境課	

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
12,245千円	11,456千円	789千円			

## 【事業の概要】

事業の概要	原子力発電所事故による放射性物質の飛散により市民の不安が高まっているため、空間放射線量率や食品中の放射能の測定や測定機器の点検・校正及び放射性物質の除染等を実施します。
事業の目的	放射性物質の除染等を実施し、市民の健康と安全・安心な生活環境を確保します。
事業の効果	放射性物質の除染等により市民の不安を解消できます。

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	759千円	放射線量等測定員
7 賃金		
事務補佐員賃金	9,152千円	放射線量等測定員賃金(12人分)
9 旅費		
普通旅費	11千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	50千円	
修繕料	200千円	測定機器等修繕費
13 委託料		
機器保守点検委託料	1,623千円	
調査委託料	450千円	
計	12,245千円	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
子どもたちの生活空間の放射線量率測定箇所数	毎月97施設
食品放射能測定システムによる給食用食材等の測定検体数	各運用所属の要望数を実施
佐倉市における空間放射線量率	0.223 $\mu$ SV/h以下